



キミと一緒に、育っていきたい。
Komaki

topics

- 令和7年度一般会計補正予算を含む議案40件を可決
- 17人の議員が一般質問を実施
- 意見書の提出



2026

2

No.213



『小牧山からの初日の出』
(令和8年1月1日撮影)

第4回定例会

会期 11月28日から12月18日
までの21日間

条例案8件をはじめ、合計40議案を審議しました。
上程された主な議案と審議結果は次のとおりです。

条例

▽環境基本条例の一部を改正する条例の制定

環境都市宣言の変更に伴い、前文並びに、市、市民及び事業者の責務に関する規定の整備を行う。(公布の日から施行)

▽市道の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例の制定

道路構造令の改正に伴い、自転車通行帯に関する基準を定める。(公布の日から施行)

▽職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定

人事院勧告に準じて、職員の期末手当及び勤勉手当の支給割合の変更並びに給料月額の設定を行うとともに、自動車、自転車等を使用する場合の通勤手当の上限額を引き上げる等のため行うもの。

一般

▽味岡児童館の指定管理者の指定

▽北里児童館の指定管理者の指定

令和8年4月1日から3年間、味岡児童館、北里児童館の指定管理者をそれぞれ、一般社団法人なないろにこり、株式会社小学館集英社プロダクションに指定するもの。



補正予算

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ22億3548万5000円増額し、731億5267万円とするものです。
主なものは次のとおりです。

【歳入】

・障害者自立支援給付費負担金
2億430万円(増額)

・生活保護費等負担金
1億471万6000円(増額)

・物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金
4億7000万円(増額)

・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金
5億7066万5000円(増額)

【歳出】

・介護給付事業
1億7100万円(増額)

・生活保護費
1億3896万8000円(増額)

・物価高対応子育て応援手当支給事業
4億770万5000円(増額)

・くらし応援商品券事業
6億1105万円(増額)



人事

▽公平委員会委員の選任

※敬称略

・久志本 修一(再任)

▽人権擁護委員候補者の推薦

・井上 靖生(再任)

・伊東 和子(再任)

・丹羽 和子(新任)

・植村 美奈(新任)

第4回定例会

◇上程議案と審議結果◇

※否決された議案はありませんでした。

議決結果	件名	議決結果	件名
条例案 8件			
全員一致	環境基本条例の一部を改正する条例の制定	全員一致	病院事業会計補正予算(第2号)
全員一致	火災予防条例及び火入れに関する条例の一部を改正する条例の制定	全員一致	水道事業会計補正予算(第1号)
全員一致	道路占用料条例等の一部を改正する条例の制定	全員一致	下水道事業会計補正予算(第2号)
全員一致	市道の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	賛成多数	一般会計補正予算(第5号)
全員一致	屋外広告物条例の制定	全員一致	国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)
全員一致	職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定	全員一致	尾張都市計画事業小牧文津 土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)
賛成多数	特別職の給与に関する条例及び議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	全員一致	尾張都市計画事業小牧岩崎山前 土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)
賛成多数	特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定	全員一致	尾張都市計画事業小牧南 土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)
一般議案 4件		全員一致	尾張都市計画事業小牧本庄 土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)
全員一致	味噌児童館の指定管理者の指定	全員一致	介護保険事業特別会計補正予算(第3号)
全員一致	北里児童館の指定管理者の指定	全員一致	病院事業会計補正予算(第3号)
全員一致	道路線の廃止	全員一致	水道事業会計補正予算(第2号)
全員一致	道路線の認定	全員一致	下水道事業会計補正予算(第3号)
補正予算案 22件		全員一致	一般会計補正予算(第6号)
全員一致	一般会計補正予算(第4号)	人事案 1件	
全員一致	国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	全員一致	公平委員会委員の選任
全員一致	尾張都市計画事業小牧文津 土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	諮問 4件	
全員一致	尾張都市計画事業小牧岩崎山前 土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	全員一致	人権擁護委員候補者の推薦
全員一致	尾張都市計画事業小牧南 土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	全員一致	人権擁護委員候補者の推薦
全員一致	尾張都市計画事業小牧本庄 土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	全員一致	人権擁護委員候補者の推薦
全員一致	介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	全員一致	人権擁護委員候補者の推薦
全員一致	後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	意見書案 1件	
		全員一致	脳脊髄液漏出症患者の救済を求める意見書の提出

※人事案・諮問を除く議案は、欠席1名の出席者全員一致または賛成多数

表決結果の分かれた議案

※議員名は会派別、50音順です

第4回定例会	牧 政 会								こまき民主 市議団				日本共産党 小牧市議団			公 明 党 小牧市議団			無会派				
	阿 部 哲己	石 田 知早人	河 内 伸一	小 島 倫明	佐 藤 悟	鈴 木 裕士	永 井 孝典	舟 橋 秀和	余 語 智	小 川 真由美	小 沢 国大	諸 岡 英実	谷 田 貝 将典	猪 飼 健治	安 江 美 代子	山 田 美 代子	加 藤 晶子	佐 藤 早苗	星 熊 伸作	伊 藤 皇 士郎	大 上 利幸	河 内 光	黒 木 明
特別職の給与に関する条例及び 議会の議員の議員報酬及び 費用弁償等に関する条例の 一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○
特定乳児等通園支援事業の運営に 関する基準を定める条例の制定	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	欠席	○	○	議長	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○

- 表示は、「○:賛成」、「×:反対」、「退席」、「欠席」です。
- 賛否の分かれたものの結果については、議員からの申し出に基づき掲載しております。
- 議長は、通常、採決には参加していませんが、採決の結果、可否同数の場合にのみ態度を表明できます。

委員 会 審 査 報 告

主な審査内容と結果を
お知らせします。

総務委員会

火災予防条例及び火入れに関する
条例の一部を改正する条例の制定

結果 全員一致で可決

林野火災対策の強化

問 林野火災対策として取り組
んでいる消防訓練について問う。

答 林野火災対応訓練として、
令和7年11月に久保地区及び野
口地区の山林の斜面を活用し
て、より実践的な林野火災を想
定した「遠距離送水訓練」を実施
した。

令和8年2月には、名古屋市
消防航空隊の消防防災ヘリコプ
ターと林野火災を想定した連携
訓練を実施予定である。



福祉厚生委員会

特定乳児等通園支援事業の運営に関
する基準を定める条例の制定

結果 賛成多数で可決
(賛成6人、反対1人)

こども誰でも通園制度の開始

問 「乳児等通園支援事業の設
備及び運営に関する基準を定め
る条例」との違いについて問う。

答 「乳児等通園支援事業の設
備及び運営に関する基準を定め
る条例」は、児童福祉法に基づ
き、事業を実施するために市が行
う「認可」に係る基準を定めた条
例である。

今定例会に上程した「特定乳
児等通園支援事業の運営に関す
る基準を定める条例」は、事業を
実施する施設が市から給付を受
けるために、子ども・子育て支援
法に基づく「確認」を受ける基準
となる条例案である。

文教建設委員会

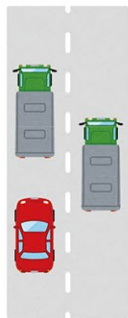
道路線の廃止及び認定

結果 全員一致で可決

民間開発（物流施設の開発行
為に伴う市道の廃止・認定

問 民間開発による廃止・認定
の詳細について問う。

答 令和7年3月25日付けで都市
計画決定された、本庄・池之内地区
計画区域内で計画されている物流
施設の開発行為に伴い、峠4号線
をはじめとする9路線を廃止とす
るものである。また、開発区域の南
端に沿って峠4号線と開発行為に
より廃道とする部分以外の市道
を、それぞれ既設市道に接続する
よう池之内砂原2号線をはじめと
する4路線の計5路線を新たに認
定するものである。



予算決算委員会

令和7年度一般会計補正予算(第4号)

結果 出席者全員一致で可決
(欠席1人)

〈総務分科会〉

標準準拠システムの移行の延期

問 標準準拠システムの移行時期
を延期した理由と延期に伴う市
民サービスへの影響について問う。

答 住民記録や税などの基幹系
の業務システムについて、国が定め
る標準準拠システムへ令和7年
11月に移行するため、ガバメント
クラウドへ接続する回線準備や
運用テスト等移行作業を順次進
めてきた。一部の業務システムの
開発遅れの影響により、先に総合
住民システムを移行した自治体
において、移行後にシステムに一
部不具合が発生したため、移行
日を令和8年9月に延期するも
のである。標準準拠システムへの
移行が延期となっても移行まで
の期間は現在のシステムを継続
運用するため、特定の手続きがで
きなくなるなどの市民への影響
はない。

福祉厚生分科会

戸籍の氏名にふりがなを記載

問 戸籍情報システム修正委託料の内容について問う。

答 令和5年6月に成立した戸籍法の一部改正により、戸籍に氏名のふりがなが記載される。令和7年8月中旬に本市に本籍がある方に、氏名のふりがなに誤りがないか通知し、誤りがある場合は届出をお願いしたところ、ふりがなの登録がない戸籍が約12万件あると見込まれるため、一括して氏名のふりがなを記載するもの。

また、父母の離婚の際の子の親権について、父母双方を親権者とすることができる共同親権に関するシステムの修正をしようとするもの。



文教建設分科会

小・中学校にマイボトル給水機を設置

問 マイボトル給水機の設置内容とスケジュールについて問う。

答 近年の猛暑日の増加により、熱中症のリスクが高まっており、小中学校においても熱中症対策の充実が求められている。児童生徒の学校生活や、登下校時などの熱中症対策として、市内全小・中学校25校に各校2台のマイボトル給水機をリース方式により設置するもので、令和7年度中にリース業者を選定し、設置に向けた準備を行う。

令和8年5月までに設置を完了し、6月から利用開始できる予定である。



意見書の提出

次の意見書を、内閣総理大臣をはじめ、関係行政機関へ提出しました。意見書の内容は次のとおりです。

▽脳脊髄液漏出症患者の救済を求める意見書

脳脊髄液漏出症（脳脊髄液減少症）は、交通事故等を契機に発症し、頭痛やめまい、倦怠感など多様な症状が生じる疾患である。平成28年からは診断基準に基づく硬膜外自家血注入療法（ブラッドパッチ療法）が保険適用となり、専門的な診療体制の整備が進んでいるが、社会的認知はなお十分とは言えない。

脳脊髄液減少症患者・家族支援協会からは、労災保険では障害等級12級の認定が多く行われているが、自賠責保険では後遺障害等級が適切に認定されておらず、多くの患者が救済されていないとの指摘がある。

こうしたことから、脳脊髄液漏出症に苦しむ患者が一人でも多く自賠責保険の後遺障害等級の認定を受け、適切な治療が受けられるよう、支援体制の充実が求められる。

よつて政府におかれては、公平性と透明性の高い自賠責保険の後遺障害等級の認定体制を整備し、被害者救済の理念が十分に発揮されるよう、次の事項について適切な措置を講ずるよう強く要望する。

1 自賠責保険の脳脊髄液漏出症に関する後遺障害等級の認定手続きとして、高次脳機能障害（自賠責保険高次脳機能障害認定システム）と同じように、専門医による認定システム（脳脊髄液漏出症認定システム）の仕組みを構築すること。

2 被害者やその代理人及び裁判所等が開示を求めた場合、自賠責保険において後遺障害等級認定を審査した際の根拠資料について、労災保険と同様に、開示される制度とすること。



小牧市総合防災訓練のあり方



こまき民主市議員
小川 真由美



動画をチェック!

問

緊張感ある充実した訓練を

- ① 小学校区同時開催になった経緯を問う。
- ② 展示・体験ブースの詳細を問う。
- ③ 生徒が訓練に参加する事についての教育長の所見を問う。
- ④ 市長(災害対策本部長)の今後のあり方の所見を問う。

答

① 平成28年度以降「市民参加型」に見直し内容を



充実させてきた。市内全域で同時開催するメリットを地域住民に説明し令和5年度から全小学校区同時開催となった。

② 災害対応車両の展示、防災製品のPR、防災資器材等の説明、炊き出し訓練など。

③ 子どもたちの防災教育を実践的に深める点や、行政と教育機関が一体で市民の安全を守る仕組みを確立する点で意義があると考えてるので、今後も生徒や学校が参加できる形で実施されることを期待する。

④ 今後はアナウンスや案内を徹底し、上手くローリングして待ち時間なく体験できるように取り組む。また、総合防災訓練は、市民の皆様の防災意識を高め、地域力の向上のために重要で、いざという時に防災力が発揮できるように訓練を徹底していく。

小牧市温水プール



牧政会
小島 倫明



動画をチェック!

問

令和3年11月より休館した温水プールは将来を見据えた対応が必要である。

- ① 解体に至った経過を問う。
- ② 解体工事について問う。
- ③ 跡地の活用について問う。

答

① 令和3年度に劣化調査を、令和4、5年度に詳細な調査を実施した結果、多額な費用をかけて維持し続けることは費用対効果が著しく低く適切でないと判断し令和5年度末に解体を決定した。② 本年9月末に解体設計が完了し、設計額は11億8千万円余、工期は29か月を見込んでいます。解体後は北側上段の駐車場一部をふれあいの森の駐車場に利用できるよう整備する。

③ 新たなプール施設の整備に関するサウンディング型市場調査では、安定した運営や立地などに対する課題のほか、昨今の物価高騰により多大な費用を要するなどの意見が多かった。解体後、土砂の流出や崩れを防止するよう整備し、定期的な巡回や除草など適正に管理していく。跡地の利活用は重要な課題で人口減少や厳しさを増す財政状況など将来的な可能性・リスクを十分に踏まえ決定していきたい。



市民のための財政運営



牧政会
余 語 智



動画をチェック!

問

やや硬直化の域にある財政運営の改善が求められる。① 過去5年の経常収支比率の評価を問う。② 基金運用の預金、債券の割合を問う。③ 債券の含み損による財政運営への影響を問う。④ 自主財源確保の取組を問う。

答

① 経常収支比率は90%前後の水準である。近年は、国の制度改正や施策に伴う事業でありながら、自治体の負担は普通交付税による財政負担とされ、普通交付税が交付されない本市は一般財源を投入せざるを得ず、財政の硬直化が進んだ要因と考える。② 積立基金214億円余に対して、11月末現在で普通預金が約7%、定期預金が約72%、債券が約21%。③ 現在、保有している債券は元本保証された国債などの債券であり、満期まで持ち切れることを原則としていることから安全性が確保されており、流動性のある資金も十分に有していることから影響はないと考えている。④ 企業版も含めたふるさと納税事業の積極的な取組や、土地の売却・貸付、広告料収入の獲得などに取り組むほか、来年度は使用料・手数料の見直しを行い、市民と市外在住者との料金設定についても検討を行う。



身元保証等終活への高齢者支援



公明党小牧市議員
佐藤 早苗



動画をチェック！

問 高齢単身世帯が予想より急速に増えています。とりわけ身寄りのない高齢者は、身元保証等抱える問題が多く、行政の役割が重要となります。今後どのように支援を進めていくか伺います。

答 人がお亡くなりになった際には、死亡診断書の作成依頼に始まり、死亡届の提出、火葬や財産の処分が必要になり、これらは一般的には相続人などの親族が執り行う。一方、身寄りのない方については、火葬などは市で行うことが可能であるが、財産処分、賃貸物件の契約解除、家財処分は公的サービスでは限界があると考えている。葬儀会社やNPO法人などが行うサービスがあるが、契約には一定の資力や要件などが必要になるため、利用が難しい方などへの支援が課題と認識している。こうした状況を踏まえ、現在、国において、身寄りのない高齢者について、日常生活の支援や身元保証、死後事務手続きを一体的に支援する新たな事業の創設に向けた検討が進められているので、その動向等を注視しつつ、市社会福祉協議会などと連携を図りながら支援について検討を進めていく。



養育費確保に向けた取組



公明党小牧市議員
加藤 晶子



動画をチェック！

問 ①令和6年5月に民法が改正され、令和8年4月に施行される予定だが、今導入される「法定養育費制度」の内容について伺う。②12月から新たに始まる「養育費保証契約の手続き支援」の内容について伺う。

答 ①「法定養育費制度」とは、父母の協議等の取り決めがなくても一定額の養育費を請求できる制度。従来は離婚の際に養育費の取り決めをしなれば養育費を請求する法的手段がなかったが、民法改正により養育費の取り決めがなくても子の監護を行う親は他方の親に対し、子ども1人当たり月額2万円の法定養育費を請求することができる。②ひとり親世帯が養育費を継続的に受け取り、生活の安定を図れるよう市と保証会社が連携し養育費を1年間確実に受け取れるようにする制度。養育費確保支援助成金を活用し、市が保証会社に養育費保証契約保証料上限5万円を支払い、ひとり親世帯は簡易審査のみで養育費に係る保証契約を結び1年間、上限60万円まで養育費が保証される。未払い時は、保証会社が養育費を立て替え、未払いは保証会社が支払人から回収する。



問 ①放課後児童クラブにおいて小学校の長期休業期間中に食事提供を取り入れる考えはあるか問う。②小学校の始業前に朝の預かり事業を行う考えはあるか問う。③放課後等デイサービスの利用者数と市内の事業所数の推移について問う。

答 ①児童クラブの運営委託に合わせ食事提供を開始する事例もある。本市でも今年度から運営を委託した大城児童クラブで保護者アンケートを実施したところ、夏休み期間中の食事提供を望む声が多くあり、現在、事業者が来年度に向け提供が可能か検討している。②既に取組を始めている自治体の事例では対象児童は様々であり、実施主体も市長部局のみでなく、教育委員会で行われている事例もあるため、今後、市長部局と連携し調査研究していく。③利用者数は、年間の延べ利用者数で、令和4年度が7492人、令和5年度が8252人、令和6年度が9385人であり、増加傾向にある。事業所数は、令和4年度が34事業所、令和5年度が37事業所、令和6年度についても37事業所である。



公明党小牧市議員
星 熊伸作



動画をチェック！





こまき民主市議団
諸岡英実



動画をチェック!

問

病児・病後児保育は、地理的偏在や予約がとれないなど利用しづらいとの声がある。保育園の入園に当たっては、徒歩・自転車通園では希望園が限られ「隠れ待機児童」となりやすい構造も生じており、育休退園制度では出産直後の家庭負担や四月一日基準の不公平さが指摘され退園後の家庭保育への急な移行も大きな負担となっている。①病児・病後児保育の利用しやすさを高めるための考えを問う。②育休退園を余儀なくされた家庭の為に制度の見直しや段階的に退園へ移行するなどの考えを問う。

答

①市内の病児・病後児保育は3施設で、いずれも看護師や保育士が配置された専門施設。施設の新設は看護師等の確保などが必要のため容易でない。今年から名古屋市の相互利用により利便性の向上を図った。今後、近隣市とも相互利用できるように拡大を検討する。②本市の育休を理由とした保育園利用は0・1歳児クラスは産後2か月後の月末で退園、2歳児以上は継続利用を認めている。0・1歳児を中心に定員の空き枠が限られ継続利用年齢の引き下げは難しい。保育ニーズや受け皿整備の状況を注視しつつ制度の運用を検討する。



牧政会
永井孝典



動画をチェック!

問

子どもの歯科健診について①口腔機能発達不全症について問う。②「5歳児健診」に「口腔機能評価」を健診項目に取り入れる考えはないか問う。

答

①口腔機能発達不全症は、18歳未満の子どもで、先天的な障害がないにもかかわらず、食べる、話す、呼吸するなどの口腔機能が十分に発達していない状態を指す。放置すると言葉の遅れや発育不良等の問題を引き起こす可能性があり、大人になつてからの改善が難しいため、早期に発見し、症状を改善するトレーニングや治療につなげることが大切である。②5歳児健診は子どもたちの成長を確認する大切な機会であり、医師や保健師などの各専門的な知識を持った従事者が連携を図りながら、健診を実施している。5歳児健診で、口腔機能の発達状況を確認している自治体は、愛知県下ではなく、全国的にも非常に先進的な取組となる。健診の全体的な流れなども考えながら、市歯科医師会とも協議し、口腔機能の発達状況の評価やフッロアアップなど、実施に向けた検討を進めていく。



牧政会
阿部哲己



動画をチェック!

問

小牧市でも全国と同様に高齢化が進んでおり、住み慣れた地域で安心して、いきいきと暮らし続けられるまちづくりをどのように進めていくかが、私たちにとって大きな課題でもあります。

移動販売による買い物支援について①ルート再編後の利用状況について問う。②桃花源地区の利用状況について問う。③移動販売実施における課題の認識について問う。

答

①2回のルート再編を行い、1日平均利用人数は81・8人、1停車場所の平均利用人数は3・6人であり、停車場所ごとに利用人数に差がある。②1停車場所あたりの平均利用人数は2・2人であり、全体と比較すると利用が少ない。③高齢者に周知が行き届いていないこと、利用者が少ない停車場所があること、住宅地で停車場所が確保できないことや高齢者の集まりの場に合わせた実施ができていないことなどが課題と考える。暫くは現在のルートでの実施を見守っていく考えではあるが、より市民ニーズに適した支援となるよう、継続した検討が必要であると考える。



水道事業への財政支援



日本共産党小牧市議員
安江 美代子



動画をチェック！

問

①水道料金の改定案の財政シミュレーションによると69%の値上げが示されている。令和2年度の改定案と比べ、大幅な値上げとなっている。その理由を問う。

②水道の目的は「清浄・豊富・低廉」な水の提供となっており、この実現に国と自治体が責任を持つことが明記されている。市民負担を増やさない為には市の財政支援が必要だと思う。見解を問う。

答

①今回の財政シミュレーションはあくまでも試算だが、単年度純利益の継続、内部保留資金残高20



億円程度確保、管路更新率1%を前提条件に設定して、水道事業が持続的に運営できるために必要な水道料金設定としている。その中で、改定前と比べて新規整備と施設の老朽化に伴う更新の精査による施設整備費の増加、愛知県企業庁による県水の受水費の値上げ、その他人件費や物価上昇の見込みにより費用が増加したことが主な要因である。

②水道事業は原則独立採算であり、健全な水道事業を維持していくには、適切な水道料金の設定が第一と考えており、現時点では市からの財政支援は考えていない。

篠岡地区における学校再編



日本共産党小牧市議員
猪飼 健治



動画をチェック！

問

①住民説明会で出された意見には、肯定的意見・賛成意見はほぼ全くなかったという認識があるか問う。②現時点で学校再編案に対する住民合意はできていると考えるか否か見解を問う。③再来年予定の篠岡地区の第1期学校再編時期は白紙に戻すべきと考えるが、見解を問う。④小中一貫校には、「学力の向上」と「いじめ・不登校の減少」というメリットがあると言えるか問う。

答

①住民説明会は学校再編案を説明した上で疑問や要望等を聴くために開催しており、そうした意見が多くなるものと考えている。いただいた意見は真摯に受け止めて、対応を検討する。②篠岡地区は児童生徒数の減少が顕著であり、学校再編が避けては通れない状況にあることは多くの方に理解いただいていると考えている。その上で具体的な対応を心配する意見をいただいているが、万全の体制が整うよう整理を進め、速やかに情報発信し不安解消に努めたい。

③今後の児童生徒数の減少状況を鑑みると猶予はなく最短で実施可能な令和9年度とした。④義務教育9年間の系統性・連続性を意識した教育活動を行うことで、教科指導の充実や不登校児童生徒の特性に応じた継続的支援が可能となる等を期待している。

小牧勤労センター



牧政会
佐藤 悟



動画をチェック！

問

小牧勤労センターは、昭和57年建築で築43年の宿泊機能を伴う公共施設であるが、オープン時と比べ市内の民間宿泊施設も多くなっている。ファシリティマネジメントの観点からも、今後の施設の在り方を考えていく必要があると考える。①現状を問う。②施設管理運営費を問う。③老朽化による修繕工事を問う。④駐車場借上料を問う。⑤今後の在り方を問う。

答

①コロナ禍以前と比較して、宿泊棟は利用件数・利用者数とも減少傾向。スポーツ施設の利用件数は減少だが利用者数は横ばい。研修棟の利用件数は減少だが、以前は使用がなかった確定申告会場となる特殊要因により利用者数は横ばい。②過去3年間の平均の収支額はマイナス1億3919万円余。③近年の修繕は、令和2年度に研修棟の空調機更新等で5786万円余、令和5年度に多目的ホール空調機等更新で1億668万円余、今年度は非常用発電機更新で1724万円余。今後更なる修繕費の増加が想定される。④借地による210台分の年間駐車場借上料は1580万円余。⑤指定管理期間が令和9年度末までと迫ってきていることから、あらゆる選択肢を検討する中で方向性を見出していききたい。

交通渋滞緩和に向けた取組



こまき民主市議団
小沢 国大



動画をチェック!

問

小牧市のみちもすいすいと!

毎年の様に渋滞対策を行っているが大きく改善されているように感じない。前回令和6年第4回定例会の一般質問にて引用した岐阜県で実施している交通需要マネジメント通称「みちみちすいすいプロジェクト」に類似する対策が実施された。①昨年の一般質問以降の整備状況を問う。②「みちみちすいすいプロジェクト」に類似する対策の効果について問う。

答

①愛知県では、北尾張中央道の4車線化、南外山及び村中小学校北交差点の右折帯整備を進めている。本市では、藤島交差点の右折帯整備、自才前交差点の南側右折帯を延伸する整備を進めるとともに、現道用地内で国道41号の元町2丁目ほかの右折誘導線の整備に向けて公安委員会と協議をしている。②2月に朝夕の渋滞が激しい二重堀東交差点の周辺企業に時差出勤を促すソフト対策の実証実験を行い、間々本町などの交差点から二重堀東交差点に到達するまでの所要時間が約2分短縮され、国道155号の交差点付近の速度低下区間が減少するなど効果を確認し、この成果は評価できると考える。



小牧市の外国人



無会派
黒木 明



動画をチェック!

問

小牧市の外国人は増え続け、児童生徒数も増え、多国籍化により日本語が話せない児童生徒数の割合を増えている。①外国人児童生徒数の割合を問う。②日本語教育が必要な児童生徒数を問う。③外国人不登校児童生徒数を問う。④「世界中のムスリムへ愛知県の魅力を伝えよう!キャンペーン」について、特定の宗教信者を対象に税金を使いキャンペーンを行う事に批判的な意見も出ている。県から市に対するキャンペーンの協力依頼状況を問う。

答

①令和7年度1学期の調査時点では776人、全児童生徒数に対する割合は6.9%である。②外国籍、日本国籍を問わず同調査時点で、全小中学校で897人、そのうち外国籍の児童生徒数は721人である。③令和6年度で不登校児童生徒数は716人のうち、外国人不登校児童生徒数は123人である。④県は、世界中から広くインバウンドを呼び込む様々な施策の1つとして、ムスリム(イスラム教徒)向けに、観光施設やムスリム向け食事などの情報を、SNSで紹介するキャンペーンを実施している。県に問合せをしたところ、本市を含め各自治体への協力依頼はしていないとのことであった。

中央図書館内カフェ事業者との契約



日本共産党小牧市議団
山田 美代子



動画をチェック!

問

①カフェ事業者(スタバ)との契約期間を問う。②公募をしない理由を問う。③カフェ使用面積分の賃料を取らない理由を問う。④加算賃料1%は低いと思う。また水道光熱費をなぜ取つてないのか理由を問う。⑤契約更新に当たり交渉内容を問う。

答

①覚書の締結日から令和8年3月31日まで。②現在のカフェ事業者については、多くの市民の皆様から大変好評をいただいていることから、更新に合わせ、公募をせずに、双方合意のうえで引き続き出店を継続いただくことを考えている。③カフェスペースの座席は、図書館利用者の共用席としているため、使用料をいただく区域をカフェの厨房及びバックヤード部分とした。④出店いただくカフェ事業者の公募を実施するにあたり、光熱水費を市の負担とする一方、売上高に対し何%の加算賃料を支払うかを応募事業者に競っていただくことなどを募集条件とした結果である。⑤出店の継続という形となるため、基本的には当初のカフェ事業者の募集の際の条件も継続する前提での交渉となる。



夜間歩行者等の安全確保



無会派
伊藤 皇士郎



動画をチェック！

問

夜間における歩行者等の事故増加という現状を踏まえ、市民の命を守る観点から夜間歩行者等の安全確保について問う。

①本市における歩行者・自転車事故の発生件数や時間帯別の特徴、夜間事故に対する危険認識を確認するとともに、地域や市民団体と連携した交通安全対策の取組を問う。

②夜間帰宅が多い中高生を念頭に、暗色制服の視認性対策や反射材の一括配布など、学生への具体的な安全対策について見解を問う。

答

①令和7年10月末までの人身事故の死者数は、歩行者40人、自転車168人で16時から22時までの時間帯が多い。秋から冬にかけて日没が早く、視認性の低下に加え、帰宅ラッシュで交通量が増加するなどが要因と認識している。本市は、各区の交通安全委員や学区交通安全推進協議会などと連携し、交通安全の啓発に努めている。

②令和6年度から導入した中学生の新制服の袖口に反射材が縫い付けられているが、夜間における学生の交通事故に特化した対策は実施していないため市内中学校、高校を対象に学校経由での反射材配布を検討する。



国民健康保険



無会派
大上 利幸



動画をチェック！

問

①平均所得460万円、夫婦どちらかの子供2人の扶養する4人家族での各保険者の負担額を問う。②国保の重い負担額を改善するため、国の方針による歳出削減分を財源に18歳年度末までの均等割額を全額免除する考えはないか問う。

答

①収入460万円の世帯で小牧市国保組合が概算で約27万円、愛知県市町村共済組合と組合健保は愛知県市町村共済組合と近い負担額ではないかと考えている。②国は、未就学児の保険料の軽減措置を高校生年代まで拡大する方針を示したところである。今後は国の動向等を注視するとともに、引き続き負担軽減に資する取組などについて国等へ要望するなどしていきたいと考えている。限られた財源をどこに振り向けるかという中で、子育て支援を行っており、優先順位をつけながら進めている状況である。様々な状況も踏まえ適切に判断していきたい。



その他の質問

- 大人気のこまきこども未来館
- 聴覚障害者等への支援
- 子育て関連情報
- 農業施策
- 暴力・犯罪等による複合的困難への包括的支援体制の強化
- 高齢者の移動支援
- 高齢者の移動手段
- 結婚支援事業
- 成果連動型民間委託契約方式(PFS)の導入
- 小牧オアシス
- 篠岡地区の学校再編

- (小川 真由美)
- (佐藤 早苗)
- (加藤 晶子)
- (星熊 伸作)
- (諸岡 英実)
- (安江 美代子)
- (小沢 国大)
- (小沢 国大)
- (伊藤 皇士郎)
- (大上 利幸)
- (大上 利幸)



議会報告会と市民の意見を聴く会

ご来場お待ちしております！

5月9日(土)

市役所本庁舎6階
601会議室

10:00-11:30
(9:45開場)



▲詳細はこちら



手話通訳・要約筆記あり(要予約)
どなたでもご参加いただけます。
※必要な方は4月17日までに
お申し込みください。

議会を傍聴しませんか

本会議及び委員会(議会運営委員会は開催日の5日前までに開催が決定したものに限る)は、一般に公開され、どなたでも傍聴できます。

傍聴を希望される方は、会議の開催日に東庁舎3階の議会事務局にて受付してください。

YouTubeによる 議会中継

YouTubeで
議会中継を視聴することができます。



次回定例会のお知らせ(予定)

・第1回定例会(3月議会)は、2月24日(火)に開会予定です。議事日程は変更となる場合がありますので、詳しくは市議会ホームページでお知らせします。

- ・正式な日程は、招集日前に開催される議会運営委員会において正式に決定します。
- ・議事の都合により、日程が変更になる場合があります。

◇5月1日号議会だより表紙写真募集

〈募集する写真について〉

- テーマ 小牧市の魅力が伝わるもの等
- 応募期限 4月3日(金)まで。
- 提出先 小牧市議会事務局

電話(76)1168・1169

FAX(76)0360

Eメール gikaigiji@city.komaki.lg.jp

〈注意事項〉

- 応募は、市内在住・在勤・在学の方のみです。
- 応募写真は、広報広聴委員会で誌面構成を考慮し、掲載いたします。(選考結果の報告はいたしませんのでご了承ください)
- 応募写真・提出者の氏名・連絡先・撮影日・撮影場所をデータで提供してください。なお、著作権は市議会に帰属します。
- 被写体に人物、会社、個人の所有物などが入る場合は、その旨了承を得た上で、応募ください。
- 令和8年2月1日から4月3日までに撮影された写真としてください。

